

## 製品情報

## スルピンキット

スルホール加工が安全・簡単・手早く出来る

- シアン化合物などのメッキ用薬品を一切使用しないので安全です。
- 信頼性が高く、十分な電気的特性・機械的強度を得られます。
- 実装済み基板にスルホールが簡単に追加できます。

### 用途

- 感光基板を使った自作基板のスルホール化に
- 加工済み基板の欠損スルホールの補修・追加に
- この製品は英国Multicore Solder Ltd.とのライセンスにより、特許製品COPPERSETを基にSunhayatoが企画製造したもので



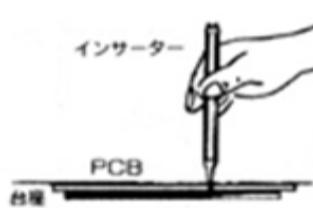
#### 手順-1

スルホール加工したい穴は、付属のドリルビットで穴を開けをします。(1.0ピン用に1.04、1.2ピン用は1.21mmビットをご使用ください)



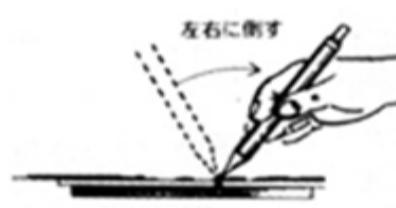
#### 手順-2

プレス台座の上に基板をのせ、ノックベン式インサーターでピンを押し込みます。



#### 手順-3

ピンが台座に届いたらインサーターを左右に大きく倒してピンを折ります。



#### 手順-4

オートポンチをピンの中心にあてがい下方に強く押して叩きます。(反対側からも叩いてください)



#### 手順-5

ハンダゴテでピンの両側にハンダをのせます。



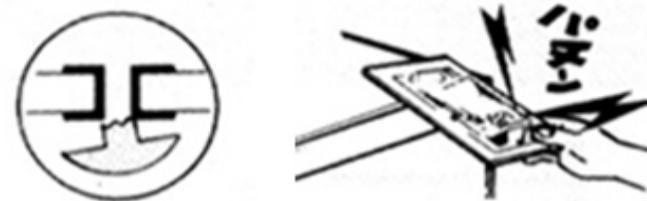
#### 手順-6

ハンダ吸収器でピンの中のハンダを一気に吸い取ると、中空のきれいなスルホールに仕上がります。



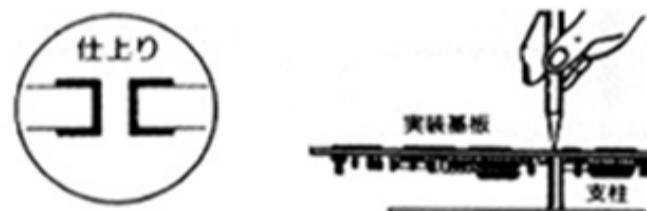
#### 手順-7

吸い取り器がない場合、裏面にハンダを乗せたらすぐテーブルの端で基板を叩けばハンダが飛び出します。(部品実装基板は叩かないこと)



#### 手順-8

実装済み基板の場合は図のように支柱を立て、支柱の頂上で作業してください。



#### キット内容明細

※キットのドリルビットは1本です。

スルホールピン	BBR-002
インサー	BBR-004
BBR-5210 1.0mm用キット ドリルビット×1本※	BBR-006
オートポンチ	BBR-008
プレス台	

この製品はRoHS対応製品ではありません。